

ドローンの遠隔操作による東京観光モニターツアー 第2回 募集案内

東京都では、障害者や高齢者など、移動やコミュニケーションにおける困難さに直面する人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指すアクセシブル・ツーリズム推進のため、様々な事業を実施しています。

その一環として、ドローン进行操作してテレビ画面等を通じて都内観光を楽しむことのできる新たな観光ツアーの事例創出を目的とした「ドローンを活用したアクセシブル・ツーリズムの推進事業」に取り組んでおります。

この度、その取組の一つとして、ドローンを活用したモニターツアーの参加施設を募集いたします。

※本事業は、東京都が株式会社阪急交通社に委託し、株式会社Red Dot Drone Japanの技術協力のもと実施しております。

1 モニターツアーについて

本モニターツアーは、ドローンを活用した観光ツアーの在り方を検証するものです。以下をよくお読みいただいた上、ご応募ください。

障害者や高齢者など、移動やコミュニケーションに困難を抱える方を対象とした、ドローンを活用して安心かつ快適に観光をお楽しみいただくツアーの検証を目的としています。

ツアーの種類

ツアーは下記の2種類を実施します。

(1) ドローン遠隔操作ツアー

ご自身は施設・体験会場等にいながら、遠方の観光地（八丈島、カヌー・スラロームセンター（※）、小笠原諸島のいずれか）に設置したドローンを自在に安全に遠隔操作していただきます。

ドローンの遠隔操作技術を用いたリアルタイムで主体的に観光を楽しんでいただく新しい旅行形態です。

(2) リアル観光バスツアー

バスで実際に観光地（カヌー・スラロームセンター（※））まで行き、安全に配慮した上でドローンを実際に操作していただきます。人の目線では見ることができない、上空からの観光地の景色を、モニター画面等を通じて楽しんでいただきます。

※ カヌー・スラロームセンターは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の会場です。



応募にあたって

障害者、高齢者の介護等を行う、東京都内に所在する施設等の単位でご応募ください。

※応募多数の場合は、参加条件可否等を確認の上、抽選を実施いたします。

参加費

無料

※本ツアーは東京都が実施する「ドローンを活用したアクセシブル・ツーリズムの推進事業」の一環として行うため、アンケートへの協力を条件に参加費を無料としております。

※モニターツアー（参加費）に含まれるもの

下記の費用は参加者様の負担となりません。

（１）ドローン遠隔操作ツアー

ドローン操作に係る経費（人件費、機材費、技術費）、添乗員費

※添乗員及びコーディネーターが同行します。

（２）リアル観光バスツアー

貸切バスに係る経費、昼食1回、ドローン操作に係る経費（人件費、機材費、技術費）、添乗員費

※添乗員及びコーディネーターが同行します。

※モニターツアー（参加費）に含まれないもの

上記「含まれるもの」以外の経費（主なものを下に記載）は参加者様の負担となりますのでご注意ください。

（両ツアー共通）

- ・ご自宅から集合・解散場所までの交通費
- ・上記「含まれるもの」以外の食事代
- ・個人的な費用（お土産代、飲料代、電話代等）
- ・傷害・疾病に関する医療費
- ・国内旅行傷害保険

（ドローン遠隔操作ツアーの場合）

- ・ドローン遠隔操作に係るインターネット通信費、光熱費等の経費



中止の場合

雨天・強風の場合に中止する場合がございます。
中止の場合は別日にて実施を相談させていただきます。

2 ツアーの詳細

(1) ドローン遠隔操作ツアー (八丈島、カヌー・スラロームセンター、小笠原諸島)

内容

施設様に機材をお持ちし、施設内から遠方の観光地（八丈島、カヌー・スラロームセンター、小笠原諸島）に設置したドローンを遠隔操作していただきます。施設にしながら、リアルタイムで主体的に観光をお楽しみください。

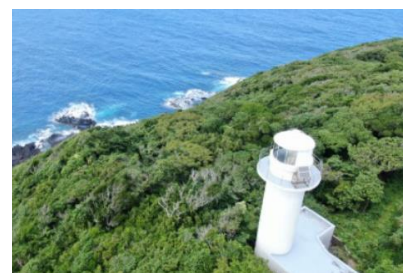
各観光地の魅力等をご紹介するプログラムもご用意いたします。

実施日時

①八丈島 令和5年10月6日（金曜日）

※事前に電波環境等のチェックのため施設様にヒアリングを行います。

※前日の10月5日（木）に、動作確認のテストフライトのため施設様へ訪問します。



©阪急交通社

八丈島（大越アロエ園）

②カヌー・スラロームセンター（東京2020大会会場）

令和5年11月10日（金曜日）

※事前に電波環境等のチェックのため施設様にヒアリングを行います。

※前日の11月9日（木）に、動作確認のテストフライトのため施設様へ訪問します。



©阪急交通社

カヌー・スラロームセンター

③小笠原諸島（父島） 令和5年11月28日（火曜日）

※事前に電波環境等のチェックのため施設様にヒアリングを行います。

※前日の11月27日（月）に、動作確認のテストフライトのため施設様へ訪問します。

※11月28日（火）に悪天候の為実施できない場合は、11月29日（水）・30日（木）を実施予備日といたします。



©阪急交通社

小笠原諸島（父島）

コース（参考）

①八丈島

行程	9 : 00	施設内にて準備開始
	10 : 30	現地中継「八丈島におじゃりやれ」 ドローン遠隔操作体験 (飛行場所：八丈島 大越アロ工園)
	11 : 30頃	終了

②カヌー・スラロームセンター

行程	9 : 30	施設内にて準備開始
	11 : 00	現地中継「東京2020大会を未来につなげよう！」 ドローン遠隔操作体験 (飛行場所：カヌー・スラロームセンター)
	12 : 00頃	終了

③小笠原諸島

行程	8 : 30	施設内にて準備開始
	10 : 00	現地中継「小笠原諸島の歴史と自然案内」 ドローン遠隔操作体験 (飛行場所：小笠原諸島 父島内)
	11 : 00頃	終了

※各コースにおける記載の時間は目安です。施設様の場所などに応じて調整いたします。



主な対象

アクセシブル・ツーリズムを必要とする方。



募集施設数

各日程ごとに1施設（予定）

※お集まり状況により、複数施設様合同で実施する場合がございます。

参加者数

①八丈島

1つの施設で介助者を除き**10～20名様程度**の参加者を集めていただきますようお願いいたします。

②カヌー・スラロームセンター 及び ③小笠原諸島

1つの施設で介助者を除き**10名様程度**の参加者を集めていただきますようお願いいたします。

実施場所

施設様に機材をお持ちし、施設内にて実施いたします。

※実施に当たり、施設内に5名程度のスタッフがいらさせていただきます。

※応募状況等により、別会場（港区内）で実施する可能性がございます。

必要な備品

1. 必ずご準備いただくもの

- ・モニター（HDMIケーブルが挿せるテレビ）又はスクリーン
※ドローン視点の映像を映すために使用します。
- ・有線LAN（スタッフが持参するPCに繋がります）
※通信速度により、画質・ドローンの反応速度が変わります。

2. 可能であればご準備いただきたいもの（必須ではございません）

- ・Wi-Fi（ドローン进行操作するコントローラーに接続します）
- ・ビデオ通話が可能な設備（PC、スマートフォン等）
※事前の実施スペース、電波状況等のチェックのヒアリングのため



(3) リアル観光バスツアー（カヌー・スラロームセンター）

内容

観光バスにてカヌー・スラロームセンター（東京2020大会会場）を訪問してドローンを操作し、迫力ある競技会場を上空からお楽しみいただきます。また、当施設やカヌー・スラローム競技の魅力などについてもご紹介いたします。その他の会場も車窓で巡ります。

実施日時

令和5年11月10日（金曜日） 日帰り

出発・到着地

施設様の近辺まで、往復バスで送迎いたします。

主な対象

アクセシブル・ツーリズムを必要とし、終日バス旅行に参加できる体力を有する方

募集施設数・参加者数

1施設（予定）

※1施設で介助者を除き10名程度の参加者を集めていただきますようお願いいたします。

必要な装備

履き慣れた靴でお越しくください。

コース（参考）

行程	9:30	施設に集合・出発
	10:30～ 11:30	東京2020大会関連施設 車窓見学（ガイド案内付） （国立競技場、東京体育館、国立代々木競技場など）
	12:00～13:00	有明エリアにてご昼食
	13:30～	カヌー・スラロームセンター内見学、競技実演
	14:15～	同園内でドローン飛行体験 ※競技会場を上空からお楽しみいただきます。
	15:00	出発
	夕刻	施設に到着・解散



©阪急交通社

カヌー・スラロームセンター

※記載時刻は、新宿区内の施設と仮定した目安です。実際の施設様の場所に応じて調整します。

カヌー・スラロームセンター（所在地：東京都江戸川区臨海町六丁目1番1号）：<https://canoe-slalom.tokyo/>

3 応募条件

応募に当たっては、下記応募条件の全てに同意していただく必要がございます。

【応募条件】

(1) 全ツアー共通

- (a) 障害者、高齢者の介護等を行う、都内に所在する施設等の単位で応募いただけること。
- (b) 参加同意書をご提出いただけること。
- (c) モニターツアーの趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただけること。
- (d) 本事業の成果発表等（公表資料）において、モニターツアーの様子を撮影した画像・動画の利用を了承いただけること。
（個人が特定できない範囲でお客様が映り込む可能性がございます）
- (e) 主催者側の都合によりツアーの募集・実施を中止・変更する可能性がございます。

(2) 遠隔操作ツアー（八丈島）の場合

- (a) 必要な備品を準備いただけること。
- (b) 1つの施設で介助者を除き10～20名様程度の参加者を集めていただけること。
- (c) 事前に、電波環境等チェックのためのヒアリング等にご協力いただけること。
- (d) 雨天・強風により中止する場合がございます。中止の場合には別日の実施を相談させていただきます。

(3) 遠隔操作ツアー（カヌー・スラロームセンター）の場合

- (a) 必要な備品を準備いただけること。
- (b) 1つの施設で介助者を除き10名様程度の参加者を集めていただけること。
- (c) 事前に、電波環境等チェックのためのヒアリング等にご協力いただけること。
- (d) 雨天・強風により中止する場合がございます。中止の場合には別日の実施を相談させていただきます。

(4) 遠隔操作ツアー（小笠原諸島）の場合

- (a) 必要な備品を準備いただけること。
- (b) 1つの施設で介助者を除き10名様程度の参加者を集めていただけること。
- (c) 事前に、電波環境等チェックのためのヒアリング等にご協力いただけること。
- (d) 雨天・強風により中止する場合がございます。中止の場合には令和5年11月29日または11月30日での実施を相談させていただきます。

(5) リアル観光バスツアー（カヌー・スラロームセンター）の場合

- (a) アクセシブル・ツーリズムを必要とする方で、1日のバス旅行に参加できる体力を有する方であること。
- (b) 1つの施設で介助者を除き10名様程度の参加者を集めていただけること。
- (c) 全行程に参加いただけること。（途中合流、離団はできません）
- (d) 履き慣れた靴でお越しく下さい。
- (e) 雨天・強風により中止する場合がございます。中止の場合には別日の実施を相談させていただきます。

4 申込方法等

別紙「参加申込書」及び「参加同意書」の2点を、郵送（簡易書留）・メール・FAXのいずれかにより、下記「7 ツアーに関するお問合せ・お申込先」までお送りください。

応募締切：令和5年9月8日（金）17:00（必着）

※参加条件可否等を確認のうえ、応募多数の場合は抽選を実施し、

9月21日（木）を目途にすべての応募施設様に当選・落選の連絡を通知します。

5 実施にあたって

1. 当日の集合時間、集合場所等の詳細は、当選連絡後ご調整となります。
2. 当日、発熱や体調の優れない方がいらっしゃいましたら、参加を見合わせていただく場合がございます。

6 ご利用条件書

お申込の際には必ず別紙「ご旅行条件書」をお読みください。

7 ツアーに関するお問合せ・お申込先

株式会社 阪急交通社 大阪団体支店 営業1課

〒530-8355大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 9階

TEL : 06-4795-5927

FAX : 06-4795-5932

メール : niwa@hei.hankyu.co.jp

担当 : 鳴尾・小林・丹羽・万歳

営業時間 : 平日 10:00~17:00(土・日・祝は休業)

